

■**米国：内務省、石油・天然ガス開発用にメキシコ湾沖エリア入札を発表**

内務省は 2018 年 7 月 12 日、メキシコ湾沖エリア約 7,800 万エーカーを石油・天然ガスの探鉱開発を目的にリースすると発表した（Lease Sale 251）。トランプ政権の「アメリカ・ファーストの沖合エネルギー戦略」（America-First Offshore Energy Strategy）に基づくものであり、これによって未利用であったすべての連邦海洋エリアが利用可能となる。入札は 2018 年 8 月 15 日に予定されている。メキシコ湾沖には、未開発の石油 480 億バレルと天然ガス 141 兆立方フィートが埋蔵されていると推測されている。